

組織の目標設定シート(行政経営Aシート)

組織	教職員課
職	課長
氏名	中村 義治

組織の使命・役割

何のために我が組織が存在するのか、我が組織が果たすべき使命・役割は何か

時代や社会が激しく変化する中で、子どもたちに「生きる力」を育みながら、学校をめぐる様々な課題を解決し、保護者や時代の要請に応える活力ある学校を実現するには、教職員の情熱と努力に負うところが大きいことから、教職員の一層の意識改革と資質の向上が不可欠となっている。

このため、教職員が様々な教育課題に積極的に取り組めるよう、教職員一人一人の能力開発、人材育成、適切な人事管理及び働きやすい職場環境づくりによって学校組織の活性化を図る。



組織の目標

使命・役割を果たす上で、我が組織が目指すゴール(成果)は何か、その目標値はどのような水準か

(定性的目標)

何をどのような状態にしたいか

- ① 豊かな教養と専門的知識、児童生徒に対する教育的愛情を有し、健康でたくましく、指導力・実践力のある有能な人材を採用選考する。
- ② 適材適所による人事配置を行うとともに、教職員が常に意欲を持って仕事に取り組み、学校組織の一員として最大限に力が發揮されるような人事管理を推進する。
- ③ 教員が子どもと向き合える時間を確保し、誇りとやりがいを持って使命や職責を遂行できるような職場環境づくりを推進する。

(定量的目標)

具体的な指標、目標値を設定する

目標とする成果指標	現行値	年(度)	目標値	年(度)	目標値の設定根拠(他県との比較など)



令和元年度に重点的に取り組むべき課題

左記の具体的な内容を記載する

① 優秀な人材の確保

大学訪問や関係機関と連携した採用説明会を実施し、積極的な採用活動を展開する。

② 人事評価の評価結果を生かした人事管理

職員の能力や勤務実績を適正に評価し、その結果を能力開発や人事配置等の処遇に反映する。

③ 働きやすい職場環境づくり

教職員の多忙化改善に向け、平成30年3月にとりまとめた「教職員の多忙化改善に向けた取組方針」に基づき、学校現場を支援する取組を推進する。